

令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市全体（小学校・義務教育学校前期課程）

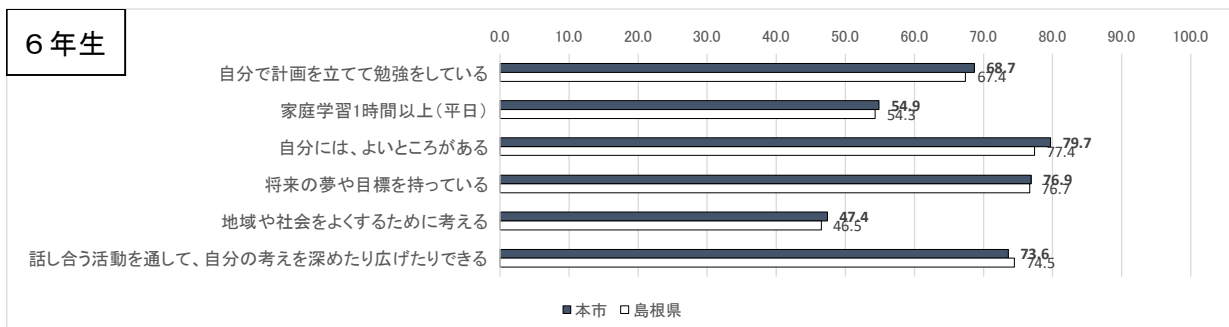
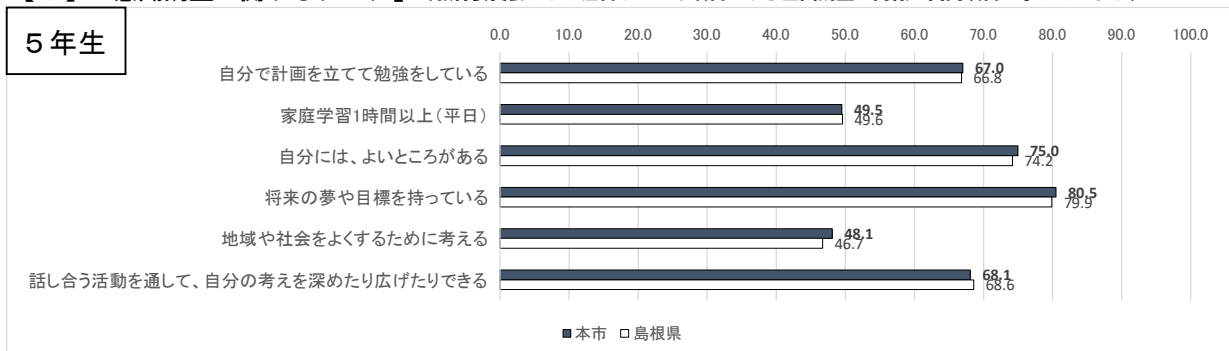
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○話し合いの内容の聞き取りや、情報と情報の関係について捉えるなどの力が身に付いている。 ●文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げていくことに課題が見られる。 ●指定された文字数や段落構成などの条件に従い、資料から読み取った事実をもとに自分の考えを明確にして文章を書くことに課題が見られる。	○インタビューの内容を正しく聞き取ったり、文章全体の構成や、情報と情報の関係を捉えたりする力が身に付いている。 ●熟語の成り立ちや語句の由来、文と文の接続関係など、言葉の学習に課題が見られる。 ●予想される反論と、それに対する意見を文章に書くことに課題が見られる。
算数	○式が示された計算問題(小数や分数の四則計算)を正しく計算する力が身に付いている。 ●問題の後半(大問14～16)に無答率が高くなっているため、時間内に回答できなかった児童が多いことが分かる。 ●小数や分数の意味の理解や、小数を分数で表したり、分数と小数の大小比較をしたりすることに課題が見られる。 ●体積や角の大きさを求める問題について、図と式との関係の理解や図をもとに立式することに課題が見られる。	○日常の事象について式を用いて問題を解決することができている。(縮図を使って実際の長さを求める、比を使って数量を見いだす) ○データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断することが概ねできている。 ●分数のそのものの意味理解や、分数の乗法の文章問題にあった式を選ぶことに課題が見られる。 ●対称な図形や円の面積の計算による求め方について、問題で問われていることの理解も含めて課題が見られる。

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○挨拶や朝食、夕食の摂取、学習に必要なものの準備など基本的な生活習慣が身に付いている児童が多い。 ○与えられた課題に対してはきちんと取り組み、自分の力をできる限り伸ばしたいという向上心がある。 ○自分が住んでいる地域が好きと答えている。 ●授業で分からないことを質問したり友達と話し合ったりするなど自分から進んで積極的に課題に取り組むことに課題がある。 ●帰宅後の時間の使い方や睡眠時間の確保などに課題がある。	○挨拶や朝食、夕食の摂取、学習に必要なものの準備など基本的な生活習慣が身に付いている児童が多い。 ○与えられた課題に対してはきちんと取り組み、自分の力をできる限り伸ばしたいという向上心がある。 ○自分が住んでいる地域が好きと答えている。 ●授業で分からないことを質問したり友達と話し合ったりするなど自分から進んで積極的に課題に取り組むことに課題がある。 ●話し合い活動を通じて、より良い解決方法を決めたりすることに課題がある。

【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R6学力調査受検者数】

5年生 1,605 名

6年生 1,597 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)

<参考> 平均正答率

		国語	算数
5年生	松江市	64.5	56.6
	島根県	65.0	55.9

<参考> 平均正答率

		国語	算数
6年生	松江市	63.4	66.0
	島根県	62.9	63.7